

- 問1 聖徳太子の死後、中国では隋に代わって唐が統一王朝を築きました。唐が朝鮮半島北部の高句麗を攻撃するなど東アジアの緊張が高まるなか、日本でもその影響を受けて、天皇を中心とする国づくりを目指す政治改革が始まりました。この改革の名称として正しいものを答えなさい。
(2021年 熊本県公立入試 類似)
1. 大化の改新 2. 明治維新 3. 寛政の改革 4. 建武の新政
- 問2 飛鳥時代から現代までの日本の歴史を時系列で並べた際、聖徳太子が「十七条の憲法」を制定した時期よりも「後」の出来事であり、かつ奈良時代に行われた事柄として正しいものはどれですか。
(2024年 静岡県公立入試 類似)
1. 日本で最初の女性天皇として、推古天皇が即位し政治の基盤を整えたこと 2. 自分で新しく切り開いた土地を永久に自分のものにすることを認める「墾田永年私財法」の施行 3. バブル経済が崩壊し、長期にわたる景気の後退が始まったこと 4. 安土桃山時代を象徴する、豪華な装飾が施された城郭が各地に築かれたこと
- 問3 飛鳥時代、中国や朝鮮半島から大陸の文化や制度が伝えられる中で導入された「冠位十二階」について、その目的を説明したものとして最も適切なものはどれか。
(2022年 宮城県公立入試 類似)
1. 家柄にとらわれず、有能な人材を役人として採用するため 2. 特定の有力な豪族だけに、代々高い位を保証するため 3. 地方の土地や人民を、すべて天皇が直接支配するため 4. 仏教の教えを広めることで、国を平和に導くため
- 問4 663年の白村江の戦いにおいて、倭（日本）は百済の復興を支援しましたが、唐・新羅の連合軍に大敗を喫しました。この敗北を受け、大宰府周辺の守りを固めるために佐賀県に築かれた「基肄城（きいじょう）」などの山城には、どのような背景や目的がありましたか。
(2019年 佐賀県公立入試 類似)
1. 唐や新羅による日本本土への侵攻という国家的危機に備え、九州の政治・外交の拠点である大宰府を防衛する目的。 2. 朝鮮半島への再出兵を計画するための軍事訓練施設として、大陸に近い九州北部の山岳地帯に兵力を集結させる目的。 3. 仏教による国家の鎮護を目的として、大宰府を望む山の上に広大な寺院や仏塔を建設し、外敵を退散させる祈祷を行う目的。 4. 租・庸・調などの重い税負担に苦しんだ農民たちの反乱を鎮圧し、大宰府の役人が地方を監視する拠点とする目的。
- 問5 飛鳥時代の文化の特徴を記した資料において、その特色は「国際色豊かである」と説明されます。このように評される理由として、当時の寺院建築や仏像に見られる具体的な特徴を述べたものとして正しいものはどれですか。
(2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. 遣唐使が廃止されたことで、それまで伝わっていた大陸の文化が日本の風土に合わせて消化され、独自の「かな文字」などが生まれたため。 2. 禅宗の影響を受けた武士たちが、中国の宋や元の文化を取り入れ、水墨画や茶の湯などの簡素な美意識を確立したため。 3. 遣唐使によって唐の最新の文化が都である平城京に直接もたらされ、国際的な正倉院宝物などが数多く作られたため。 4. 中国の南北朝時代の様式だけでなく、インドや西アジア、さらには古代ギリシャに起源を持つ建築様式の影響が、寺院の柱などに見られるため。
- 問6 飛鳥時代、大宝律令の制定によって確立された土地制度において、6歳以上の男女に与えられた土地の名称と、その土地の取り扱いについて述べた文として正しいものはどれか。
(2020年 広島県公立入試 類似)
1. 口分田と呼ばれ、子孫へ代々受け継ぎ、売買することも認められていた。 2. 地券が発行された土地であり、所有者が地価に応じた税を納めることとされていた。 3. 名田と呼ばれ、収穫の一部を地主に納めることで耕作が認められていた。 4. 口分田と呼ばれ、与えられた者が亡くなった後は国に返還することとされていた。
- 問7 4世紀から7世紀にかけての朝鮮半島において、北部の高句麗や南東部の新羅と対抗しながら、大和政権と緊密な関係を築いた南西部の国はどこですか。
(2018年 岐阜県公立入試 類似)
1. 高句麗 2. 百済 3. 唐 4. 新羅
- 問8 飛鳥時代から奈良時代にかけての歴史的な出来事をまとめた記録において、日本は遣唐使や遣唐使といった使節を繰り返し中国へ派遣していました。このような使節が派遣された主な目的として最も適切な説明はどれですか。
(2020年 静岡県公立入試 類似)
1. 中国の軍事的な援助を受けて、朝鮮半島の諸国を武力で制圧するため 2. 中国の皇帝から日本の王としての地位を認めてもらい、朝貢貿易を独占するため 3. 中国の優れた統治システムや文化を学び、日本国内の政治体制を整えるため 4. キリスト教や鉄砲といったヨーロッパの新しい技術を中国経由で導入するため
- 問9 飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）は中国の進んだ制度や文化を学ぶため、小野妹子らを中国へ派遣しました。当時、約300年ぶりに中国全土を統一していたこの王朝の名称として正しいものを選びなさい。
(2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 宋 2. 唐 3. 明 4. 隋
- 問10 7世紀後半から8世紀にかけて、日本が中国の隋や唐の国家体制を手本として編纂し、それに基づいて政治を行った基本的な法典の総称は何ですか。
(2023年 京都府公立入試 類似)
1. 分国法 2. 御成敗式目 3. 律令 4. 公事
- 問11 大化の改新から平安京遷都までの約150年間における社会の動きについて述べた文として、正しいものはどれか。
(2019年 香川県公立入試 類似)
1. 蘇我氏が大きな権力を持ち、政治の主導権を握り続けた。 2. 小野妹子が遣唐使として中国に渡り、大陸の進んだ制度を積極的に取り入れた。 3. 聖徳太子が摂政となり、十七条の憲法を定めて役人の心得を示した。 4. 律令の制定や東大寺の大仏建立など、天皇を中心とした国づくりが進められた。
- 問12 7世紀初めに聖徳太子（厩戸皇子）によって現在の奈良県に建立された、世界最古の木造建築物として知られる寺院を次の中から選びなさい。
(2024年 三重県公立入試 類似)
1. 法隆寺 2. 中尊寺 3. 東大寺 4. 延暦寺
- 問13 645年、中大兄皇子や中臣鎌足らが蘇我氏をたおしたことをきっかけに始まった政治改革では、どのような国家体制を目指したか。最も適切なものを選びなさい。
(2019年 香川県公立入試 類似)
1. 有力な豪族による合議制に基づいた政治 2. 天皇を中心とした中央集権的な国づくり 3. 外国の王をトップに据えた国際的な統治 4. 武士が政治の実権を握る封建的な仕組み

- 問1 7世紀前半の東アジアでは、中国を統一した唐が、朝鮮半島の北部に位置する国を攻撃するなど、軍事的な緊張が高まっていました。このような国際情勢の変化は、日本において強力な中央集権国家を目指す大化の改新が起こる大きな要因となりました。このとき、唐の攻撃を受けた朝鮮半島北部の国名を答えなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
1. 百済 2. 高句麗 3. 渤海 4. 新羅
- 問2 645年に起こった政治改革において、中臣鎌足（藤原鎌足）らとともに、権勢を振るっていた蘇我氏を倒し、後に天智天皇として即位した人物は誰ですか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
1. 足利尊氏 2. 中大兄皇子 3. 聖徳太子 4. 大海人皇子
- 問3 飛鳥時代において、朝鮮半島から伝来した新しい宗教である仏教を積極的に受け入れ、聖徳太子（厩戸王）と協力して政治改革を推進した有力豪族を答えなさい。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 藤原氏 2. 北条氏 3. 平氏 4. 蘇我氏
- 問4 飛鳥時代、天智天皇の死後にその後継をめぐって起きた大規模な内乱である「壬申の乱」について、その結果と歴史的影響を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
1. 平氏との戦いに勝利した源頼朝が征夷大將軍に任命され、武家政権による統治が本格化した。
2. 聖徳太子が推古天皇の摂政となり、冠位十二階や十七条の憲法を定めて天皇の権威を高めた。
3. 中大兄皇子が蘇我氏を打倒し、公地公民を基本とする政治改革である大化の改新が始まるきっかけとなった。
4. 勝利した大海人皇子が天武天皇として即位し、天皇中心の強力な中央集権国家体制を築く基盤となった。
- 問5 6世紀半ば、朝鮮半島南西部に位置していた国から、日本へ釈迦如来像や経典が贈られたことで、仏教が公式に伝えられました。このとき、日本へ仏教を伝えた国の名称として正しいものを選びなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 渤海 2. 百済 3. 高句麗 4. 新羅
- 問6 603年から607年ごろの飛鳥時代において、国内の政治体制を整えるために行われた政策と、同時期の対外政策の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
1. 家柄にとらわれず才能のある人物を役人に登用する冠位十二階を定め、小野妹子を遣隋使として派遣した。
2. 土地と人民を国家が管理する公地公民を確立し、隋の皇帝から日本の王としての地位を認める金印を授かった。
3. 仏教を弾圧しようとする勢力を抑えるために大仏を造立し、朝鮮半島へ軍隊を派遣して白村江の戦いに臨んだ。
4. 役人の心得を示す十七条の憲法を制定し、中臣鎌足とともに唐の文化を取り入れるための遣唐使を派遣した。
- 問7 白村江の戦いでの敗北を受け、九州北部には水城や大野城といった防衛施設が次々と建設されました。これらの施設や海岸線の警備にあたるため、主に東国などの遠方から徴用され、九州へ派遣された兵士を何と呼びますか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
1. 健児 2. 御家人 3. 防人 4. 武士
- 問8 かつての都であった藤原京の跡地からは、多くの木簡が発見されています。その中には、現在の長野県にあたる地域から特産物が都まで運ばれたことを記したものがあり、地方まで中央の支配が及んでいたことが分かります。このような統治体制を確立させる契機となった出来事として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 東大寺に大仏が造立されたことで、仏教の力によって地方の反乱を鎮める仕組みができた。
2. 墾田永年私財法が出されたことで、地方の有力者が独自に土地を開発し、都に献上する流れが加速した。
3. 冠位十二階の制度が整えられ、家柄にこだわらず才能のある人物を地方の役人に登用した。
4. 大宝律令が制定され、全国を国・郡・里に分けて役人を派遣する律令国家の体制が整った。
- 問9 663年の白村江の戦いにおいて、唐・新羅の連合軍に大敗した倭（日本）の政権が、大陸からの侵攻に備えて九州や瀬戸内沿岸で実施した防衛策として最も適切なものを選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)
1. 博多湾の沿岸に石築地（元寇防塁）を築き、武士を動員した
2. 東北地方に多賀城を築き、蝦夷の反乱に備えて鎮守府を置いた
3. 大宰府の北側に水城を築き、各地の要所に朝鮮式山城を造った
4. 大陸との交流を断絶するため、遣唐使の派遣を完全に停止した
- 問10 7世紀後半、日本は唐や新羅による侵攻の脅威に備え、九州の大宰府周辺に「水城（みずき）」と呼ばれる大規模な土塁や、山城（朝鮮式山城）を築きました。これらの防御施設の築城にあたって、高度な土木技術を伝え、建設を指導した渡来人たちは、どこの国から来た人々が中心であったとされていますか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. 百済 2. 新羅 3. 高麗 4. 渤海
- 問11 7世紀初め、聖徳太子が中国の隋に小野妹子らを派遣した外交政策の目的と、その内容を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
1. 隋の皇帝から日本国王としての称号を得ることで、朝鮮半島での軍事的な優位性を確立するため。
2. 蘇我氏が大陸との貿易を独占し、天皇を凌ぐ経済力を背景に権力を掌握するための私的な使節とするため
3. 中国と対等な立場での外交を目指し、大陸の進んだ制度や文化を取り入れて天皇中心の国づくりに役立てるため。
4. 日本が中国の属国であることを認め、毎年の朝貢を約束することで日本国内の反乱を抑えるため。
- 問12 8世紀の初め、現在の群馬県にあたる地域に建てられた「多胡碑」には、朝廷の命令によって新たな郡が設置されたことが記されています。このように、唐の制度にならって定められた法律に基づき、地方の行政区画を整備することで形成された、天皇を中心とする中央集権的な国家の仕組みを何といいますか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 律令国家 2. 封建国家 3. 守護・地頭制 4. 幕藩体制
- 問13 当時の有力な豪族の家系図において、蘇我稲目の子であり、推古天皇や聖徳太子とも深い血縁関係を持つ人物が行った政治的行動として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 武士団を組織して平氏を打倒し、征夷大將軍となって幕府を開いた。
2. 遣隋使の派遣を停止し、日本独自の国風文化を育てることに専念した。
3. 仏教の採用に反対する勢力を退け、大陸の新しい文化や制度を取り入れて国家の近代化を図った。
4. 検地や刀狩を行い、兵農分離を進めることで社会の安定を目指した。

- 問1 607年に派遣された使節において、当時の中国の皇帝に「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す…」で始まる国書を届けたとされる、代表的な人物は誰か選択してください。 (2017年 大分県公立入試 類似)
1. 中臣鎌足 2. 阿倍仲麻呂 3. 鑑真 4. 小野妹子
-
- 問2 663年に朝鮮半島の西南部の海域で発生した「白村江の戦い」とその後の日本の動向について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
1. 女真族の侵入をきっかけに、朝廷は遣唐使の派遣を完全に停止した 2. この戦いに勝利したことで、日本は朝鮮半島南部での影響力を強めた 3. 元の軍勢を暴風雨の助けを借りて退け、これを機に武士の力が強まった 4. 唐・新羅の連合軍に敗れた後、唐の侵攻に備えて防人や烽（とびひ）を配置した
-
- 問3 7世紀中ごろ、唐が朝鮮半島北部の高句麗を攻撃したことにより、東アジアでは国際的な緊張が極限まで高まりました。このような外部からの脅威に対抗するため、日本（倭）において天皇中心の中央集権国家体制を整えようとして行われた一連の政治改革はどれですか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
1. 明治維新 2. 大化の改新 3. 公事方御定書の制定 4. 十七条の憲法の制定
-
- 問4 7世紀後半、日本（倭国）は朝鮮半島への出兵で大敗したことをきっかけに、急速に国家体制の整備を急ぐこととなりました。この時期の歴史的な流れについて説明した文として、正しいものはどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
1. 壬申の乱で勝利した持統天皇が、百済を救援するために白村江の戦いを引き起こし、その戦費をまかなうために藤原京から平城京へ遷都した。 2. 白村江の戦いでの敗戦後、国内の守りを固める必要が生じ、のちに壬申の乱を経て実権を握った天武天皇らが藤原京の造営や律令の整備を進めた。 3. 藤原京を造営した後に白村江の戦いが起き、その混乱に乗じて壬申の乱という後継者争いが発生した。 4. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に勝利したことで、日本は朝鮮半島での影響力を強め、その記念として藤原京を造営した。
-
- 問5 推古天皇の摂政として、才能や功績に応じて位を与える冠位十二階の制度や、役人の心構えを示す十七条の憲法を定めた人物は誰か。 (2018年 北海道公立入試 類似)
1. 聖徳太子 2. 天智天皇 3. 中臣鎌足 4. 天武天皇
-
- 問6 壬申の乱に勝利して即位し、律令に基づく天皇中心の国づくりを強力に進めた人物は誰ですか。 (2024年 岩手県公立入試 類似)
1. 桓武天皇 2. 推古天皇 3. 聖武天皇 4. 天武天皇
-
- 問7 十七条の憲法の第一条には「和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗（むね）とせよ」とあり、また第三条には「天皇の命令を受けたならば、必ずつつしんで従いなさい」という趣旨の内容が記されています。このように、この法が道徳的な教えを通じて役人の心得を説いた主な目的は何ですか。 (2015年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 土地や人民はすべて国家のものであるという「公地公民」の原則を、民衆に徹底させるため。 2. 有力な豪族同士の争いを鎮め、天皇を中心とした中央集権的な国家体制を整えるため。 3. 仏教を国の宗教として強制し、大きな寺院を建立するための労働力を確保するため。 4. 唐や新羅などの外国からの侵略に備えるため、武士の団結を強めて軍勢力を高めるため。
-
- 問8 奈良県に位置し、聖徳太子によって建立されたと伝えられる寺院で、現存する世界最古の木造建築物として知られる名称を次の中から選びなさい。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. 薬師寺 2. 法隆寺 3. 唐招提寺 4. 東大寺
-
- 問9 聖徳太子が定めた規範の中で、仏教を篤く敬うこと（三宝を敬うこと）と、天皇の命令への絶対服従を並べて記した政治的な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 仏教を深く信仰していた蘇我氏の独走を抑えるために、天皇の命令が宗教的な教えよりも優先されることを示すため 2. 律令に基づいた厳しい刑罰を導入する前に、仏教の教えによって人々の心を安定させ、犯罪を減らすため 3. 仏教を日本の国教として定めることで、大陸の隋や唐と同じような宗教国家を作り、外国からの侵略を防ぐため 4. 仏教による道徳心と天皇への忠誠心を結びつけることで、豪族たちの対立を抑え、天皇を中心とした国づくりを進めるため
-
- 問10 663年に朝鮮半島で行われた「白村江の戦い」において、日本（倭）が唐・新羅の連合軍に敗れた後の出来事として、歴史的背景に合致する説明はどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. 大陸の影響を拒絶するため、遣唐使の派遣を完全に停止し、国風文化を育てる政策に転換した 2. 敗戦の責任を問い、中大兄皇子が政治の表舞台から退き、大王による豪族連合政治が復活した 3. 天皇中心の政治を諦め、有力豪族である蘇我氏に全ての政治権力を委ねる体制を整えた 4. 唐や新羅の侵攻に備えて、九州に水城を築き、防人という兵士を配置して国防を強化した
-
- 問11 聖徳太子が定めた十七条の憲法の第一条には、「和をもって貴しとなす」という言葉が記されています。この言葉をあえて第一条に掲げ、役人の心得として強調した当時の政治的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)
1. 外国の思想を排除し、日本独自の伝統的な神道を国家の柱とするため 2. 身分制度を厳格にし、農民が領主に対して反抗することを防ぐため 3. 有力な豪族同士の対立を抑え、天皇を中心とした国家体制を構築しようとしたため 4. 武士が土地を巡って争うことを禁止し、幕府による全国支配を確実にするため
-
- 問12 663年の白村江の戦いでの敗戦後、唐や新羅の侵攻に備えて、飛鳥時代に九州の防衛拠点であった地域を守るために築かれた遺跡として最も適切なものはどれですか。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
1. 東大寺南大門 2. 平等院鳳凰堂 3. 大野城跡と水城跡 4. 日光東照宮
-
- 問13 7世紀の朝鮮半島では、唐と新羅が結んで周辺諸国へ勢力を拡大していました。この際、唐・新羅の連合軍によって滅ぼされた国を復興させるため、倭（日本）が救援軍を派遣した国はどこですか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)
1. 伽耶（加羅） 2. 新羅 3. 高句麗 4. 百済
-
- 問14 7世紀後半、天智天皇の死後にその跡継ぎをめぐって大海人皇子と大友皇子が争った、古代最大といわれる内乱はどれですか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 保元の乱 2. 壬生の乱 3. 壬申の乱 4. 平治の乱

問1 7世紀後半に起こった「壬申の乱」の経緯とその結果について述べた文として、正しいものはどれか。名称や関係性に注目して選びなさい。

(2024年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|---|--------------------------------------|
| 1. 桓武天皇が新しい政治を行うため、都を平城京から平安京へと移した。 | 2. 聖徳太子が推古天皇の摂政となり、憲法十七条や冠位十二階を制定した。 | 3. 天智天皇の弟である大海人皇子が、天智天皇の子である大友皇子を破って即位した。 | 4. 中臣鎌足が中大兄皇子と協力して蘇我氏を倒し、大化の改新を開始した。 |
|-------------------------------------|--------------------------------------|---|--------------------------------------|

問2 飛鳥時代の出来事をまとめた年表において、遣隋使の派遣と同時期の国内体制の整備として位置づけられる法があります。聖徳太子（厩戸王）が役人の心得を示すために制定し、天皇を中心とした国づくりの基礎となったものを何といいますか。

(2020年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|------------|----------|---------|
| 1. 十七条の憲法 | 2. 五箇条の御誓文 | 3. 御成敗式目 | 4. 大宝律令 |
|-----------|------------|----------|---------|

問3 7世紀前半、聖徳太子（厩戸王）らが中心となって推進した、日本で最初の本格的な仏教文化を何というか。

(2018年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|------------|---------|---------|
| 1. 飛鳥文化 | 2. 弘仁・貞観文化 | 3. 天平文化 | 4. 国風文化 |
|---------|------------|---------|---------|

問4 聖徳太子が定めた冠位十二階について、この制度が目指した内容を説明したものとして正しいものを選びなさい。

(2022年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 全ての国民を戸籍に登録し、口分田を割り当てるための基準とした。 | 2. 個人の能力や功績に応じて、色の異なる冠を授けて役人の位を区別した。 | 3. 地方の豪族を「国司」として任命し、土地と人民を直接支配させた。 | 4. 一度授けられた位は子孫に受け継がれることを原則とした。 |
|------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|

問5 日本の歴史における主な出来事を時系列順に整理したとき、7世紀中頃に中大兄皇子らが中心となって進めた、天皇中心の国づくりを目指す一連の政治改革にあたるものはどれか。

(2022年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|------------|---------------|--------------|
| 1. 大化の改新 | 2. 聖徳太子の政治 | 3. 桓武天皇の平安京遷都 | 4. 聖武天皇の仏教政策 |
|----------|------------|---------------|--------------|

問6 天武天皇から持統天皇の時期にかけて進められた、天皇中心の政治体制を整えるための具体的な記述として最も適切なものはどれですか。

(2022年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|--|---|---|
| 1. 飛鳥浄御原令の編纂や、日本という国号、天皇という称号の使用を定めた。 | 2. 平安京へ遷都を行い、新しい仏教勢力と結びついて律令政治の立て直しを図った。 | 3. 仏教の力で国家を守るため、全国に国分寺や国分尼寺を建立することを命じた。 | 4. 冠位十二階を定めて家柄にとらわれず才能のある人物を登用し、憲法十七条を作成した。 |
|---------------------------------------|--|---|---|

問7 かつての都であった藤原京の跡地からは、多くの木簡が発見されています。その中には、現在の長野県にあたる地域から特産物が都まで運ばれたことを記したものがあり、地方まで中央の支配が及んでいたことが分かります。このような統治体制を確立させる契機となった出来事として、最も適切なものはどれですか。

(2020年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 東大寺に大仏が造立されたことで、仏教の力によって地方の反乱を鎮める仕組みができた。 | 2. 墾田永年私財法が出されたことで、地方の有力者が独自に土地を開墾し、都に献上する流れが加速した。 | 3. 大宝律令が制定され、全国を国・郡・里に分けて役人を派遣する律令国家の体制が整った。 | 4. 冠位十二階の制度が整えられ、家柄にこだわらず才能のある人物を地方の役人に登用した。 |
|--|--|--|--|

問8 645年に起こった政治改革において、中臣鎌足（藤原鎌足）らとともに、権勢を振っていた蘇我氏を倒し、後に天智天皇として即位した人物は誰ですか。

(2023年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|----------|---------|
| 1. 中大兄皇子 | 2. 聖徳太子 | 3. 大海人皇子 | 4. 足利尊氏 |
|----------|---------|----------|---------|

問9 飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）によって制定された「憲法十七条」の主な目的として、当時の政治状況から考えて最も適切な説明はどれですか。

(2020年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--------------------------------------|
| 1. 役人が政治を行う上での道徳的な心がまえを示し、天皇を中心とする国家体制を整えるため | 2. 地方の豪族が所有する土地と人民をすべて天皇に返還させ、公地公民制を確立するため | 3. 僧侶に対して厳しい修行を義務付け、仏教の教義を統一して寺院を管理するため | 4. 民衆に対して重い税を課すための根拠を示し、国の財政を安定させるため |
|--|--|---|--------------------------------------|

問10 7世紀半ば、朝鮮半島では新羅が唐と結んで勢力を広げ、百済を滅ぼしました。これを受けて、当時の日本（倭国）がとった行動とその結果として正しいものはどれですか。

(2015年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 元（モンゴル帝国）の侵攻を阻止するために朝鮮半島へ出兵したが、文永の役で大敗を喫した。 | 2. 百済の再興を支援するために朝鮮半島へ大軍を送ったが、白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗した。 | 3. 唐と結んで朝鮮半島での権益を確保しようとしたが、白村江の戦いで新羅の軍勢に敗北した。 | 4. 高句麗の再興を支援するために朝鮮半島へ大軍を送ったが、白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗した。 |
|--|--|---|---|

問11 7世紀前半、聖徳太子（厩戸王）が推古天皇を助けて政治を行っていた時期に、中国大陸や朝鮮半島の強い影響を受けて成立した、日本最古の仏教文化を何と呼びますか。

(2019年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 飛鳥文化 | 2. 白鳳文化 | 3. 国風文化 | 4. 天平文化 |
|---------|---------|---------|---------|

問12 飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）が推古天皇の摂政として政治を行っていた時期に定められた「冠位十二階」の制度について、その目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。

(2019年 長崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 1. 戸籍を作成して人々に土地を割り当て、税の徴収を確実にするため | 2. 家柄にとらわれず、能力や功績のある人物を役人に登用するため | 3. 有力な豪族に対し、代々特定の役職に就く特権を認めるため | 4. 仏教の教えを政治の基本とし、国民全体の道徳を高めるため |
|-----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|

問13 天智天皇が白村江の戦いでの敗北後に進めた、国家体制を整えるための改革において、670年に作成された日本初の全国的な戸籍の名称として正しいものを選びなさい。

(2026年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 庚午年籍 | 2. 班田収授法 | 3. 庚寅年籍 | 4. 大宝律令 |
|---------|----------|---------|---------|

問14 7世紀の日本は、聖徳太子の政治や大化の改新（645年～）など、国家の仕組みが大きく変化した飛鳥時代にあたります。この時期に天皇を中心とする中央集権国家の建設が急がれた背景として、最も適切な説明を選びなさい。

(2020年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 地方の武士が力を持ち始めたため、その反乱を抑えるための軍勢力を整備したかったから | 2. キリスト教の伝来による文化的な混乱を鎮め、仏教を中心とした国づくりを目指したから | 3. 唐や新羅といった強大な外国の脅威に対抗するため、国内の統治体制を固める必要があったから | 4. ヨーロッパ諸国との貿易を円滑に進めるために、港の整備と度量衡の統一が必要だったから |
|---|---|--|--|

- 問1 飛鳥時代、聖徳太子が仏教を政治に取り入れた影響を受け、各地の有力な一族が競って寺院を建立しました。このような寺院建立の主な目的や当時の状況について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2021年 島根県公立入試 類似）
1. 聖武天皇が仏教の力によって国家の災いを取り除こうと考え、全国に一律の規格で建立した。
 2. 豪族が自らの経済力や政治的な権威を周囲に示すため、一族の氏寺として建立した。
 3. 武士が戦乱の世を逃れ、極楽往生を願って山奥に阿弥陀堂を建立した。
 4. 地方を治める国司が、天皇の代替わりのために新しい行政拠点として建立した。
- 問2 聖徳太子が小野妹子を中国の隋に派遣した際、隋の皇帝に宛てた国書の中に「日出づるところの天子、書を日没するところの天子に致す、恙なきや」という一節がありました。このような表現を用いて使節を派遣した聖徳太子の意図として、最も適切な説明を選んでください。（2022年 和歌山県公立入試 類似）
1. 当時の中国の圧倒的な武力を背景に、日本の統治権を委ねる意思を示すため
 2. 隋の皇帝の臣下として認めてもらい、朝鮮半島での軍事的優位を確保するため
 3. 中国を上位とする従来の形式ではなく、対等な立場での国交を樹立しようとするため
 4. 隋で流行していた新しい仏教の経典を、日本へ無償で提供してもらうため
- 問3 645年に始まった政治改革の資料において、中大兄皇子や中臣鎌足が蘇我氏を打倒し、新たな政治体制を築こうとする記述が見られます。この一連の改革によって日本で初めて元号が導入された背景として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 熊本県公立入試 類似）
1. 中国の唐に対して完全な服従を誓い、唐と同じ元号を使用することで安全保障を得るため。
 2. 蘇我氏が代々使用してきた独自の暦を廃止し、仏教の教えに基づいた新しい時間管理を行うため。
 3. 有力な豪族たちが交代で元号を決める権利を持つことで、貴族政治の安定を図るため。
 4. 天皇が国の主権者として時間を支配することを示し、中央集権国家の威信を内外に宣言するため。
- 問4 7世紀の日本における政治的な変遷をたどると、645年に蘇我氏を打倒した「乙巳の変」をきっかけに大きな改革が始まりました。この改革の中心人物であり、後に近江大津宮で即位して天智天皇となった人物は誰ですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）
1. 大海人皇子
 2. 中大兄皇子
 3. 中臣鎌足
 4. 聖徳太子
- 問5 推古天皇の即位や冠位十二階の制定などが記された7世紀初頭の歴史年表において、この時期に並行して栄えた文化の記述として、その特徴と中心地の組み合わせが適切なものを選びなさい。（2017年 愛媛県公立入試 類似）
1. 貴族が日本の風土や生活に合わせた文化を生み出し、平安京を中心に栄えた。
 2. 唐の文化の影響を強く受けた国際色豊かな文化であり、平城京を中心に栄えた。
 3. 天武天皇や持統天皇の時期を中心とし、薬師寺の造営などに見られる文化である。
 4. 日本最初の仏教文化であり、現在の奈良県にある飛鳥地方を中心に栄えた。
- 問6 「第一条に、和をなによりも大切なものとする」「第二条に、仏・法・僧の三つの宝を敬うこと」「第三条に、天皇の命令を承ったときは必ず謹んで従うこと」といった内容が記されている資料の、歴史的な背景として最も適切なものはどれですか。（2023年 長崎県公立入試 類似）
1. 武士が政治の実権を握ったため、朝廷の権威を取り戻すための軍事的な規則を定めた。
 2. 遣唐使によってもたらされた最新の法律制度をそのまま導入し、法治国家を目指した。
 3. 豪族同士の争いを鎮め、天皇を中心とした中央集権体制の基礎を築こうとした。
 4. 仏教を国教として定め、寺院が政治に介入することを認める特権を与えた。
- 問7 大化の改新で示された「公地公民」の制度が、のちに崩れていく要因となった出来事について説明したものととして、最も適切なものはどれか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）
1. 聖徳太子が冠位十二階を定め、氏姓制度にとらわれず個人の能力によって役人を登用し始めたこと。
 2. 明治新政府が土地の所有権を認め、地価の3%を現金で納めさせる「地租改正」を実施したこと。
 3. 武士が各地の土地を支配し、年貢の徴収権を確保するために「武家諸法度」を定めて統制を強めたこと。
 4. 人口の増加にともなう土地不足を解消するため、開墾した土地の永年私有を認める「墾田永年私財法」が出されたこと。
- 問8 「和を以（もつ）て貴（たうと）しとなす」や「篤（あつ）く三宝（仏・法・僧）を敬え」といった一節が含まれ、天皇の命令には必ず従うことなどを役人に説いた法令が制定された「目的」として最も適切な説明はどれですか。（2018年 三重県公立入試 類似）
1. キリスト教の布教を禁止し、貿易を制限することで幕府の権威を高めるため
 2. 律令に基づいて全国の土地と人民を直接支配する公地公民制を確立するため
 3. 豪族たちに役人としての自覚を持たせ、天皇を中心とした政治の仕組みを整えるため
 4. 武士に対して、領地をめぐる争いを解決するための公正な裁判の基準を示すため
- 問9 大化の改新の中心人物である中大兄皇子が、天智天皇として即位した後に行った、律令国家の形成に向けた取り組みの説明として最も適切なものを次から選びなさい。（2022年 徳島県公立入試 類似）
1. 仏教の力によって国を守るため、全国に国分寺・国分尼寺を建て、大仏を造立した。
 2. 大規模な内乱である壬申の乱に勝利した後、強力な専制政治を行い飛鳥浄御原令を編纂した。
 3. 冠位十二階や十七条の憲法を制定し、天皇中心の政治の仕組みを整えた。
 4. 都を近江大津宮へと移し、日本で最初の全国的な戸籍とされる庚午年籍を作成した。
- 問10 推古天皇の摂政として冠位十二階や十七条の憲法を制定した人物が建てたと伝えられ、現存する世界最古の木造建築物として知られる飛鳥時代の寺院はどこですか。（2021年 宮崎県公立入試 類似）
1. 正倉院
 2. 法隆寺
 3. 延暦寺
 4. 平等院鳳凰堂
- 問11 大化の改新が行われた際、中国の制度にならって日本で初めて導入され、現代の「令和」に至るまで日本の歴史の中で継続して使われている制度は何ですか。（2026年 愛媛県公立入試 類似）
1. 租・庸・調
 2. 律令
 3. 元号
 4. 班田収授法
- 問12 7世紀後半、朝鮮半島で百済が滅亡し、その救援に向かった日本軍も白村江の戦いで敗北したあとの日本の状況について、正しい説明はどれか。（2019年 島根県公立入試 類似）
1. 唐や新羅の侵攻に備え、大宰府の北に水城を築くなどの防衛体制を整えた。
 2. 高句麗と軍事同盟を結び、再び朝鮮半島へ出兵して新羅を攻撃した。
 3. 渤海という国を建国し、唐を牽制するために新羅と友好関係を築いた。
 4. 唐との国交を完全に断絶し、以後、一度も遣唐使を派遣しなかった。
- 問13 天武天皇が行った国家建設の取り組みにおいて、律令に基づいた政治を支えるために、全ての土地と人民を国家のものとする考え方を何といいますか。（2022年 福岡県公立入試 類似）
1. 地租改正
 2. 公地公民
 3. 版籍奉還
 4. 墾田永年私財法